

感染状況・医療提供体制の分析（7/7）

1 感染状況

<総括コメント（4段階）>



感染が拡大していると思われる／感染の再拡大の危険性が高いと思われる



感染が拡大しつつあると思われる／感染の再拡大に警戒が必要であると思われる



感染拡大の兆候があると思われる／感染の再拡大に注意が必要であると思われる



感染者数の増加が一定程度にとどまっていると思われる

2 医療提供体制

<総括コメント（4段階）>



体制が逼迫していると思われる／通常の医療が大きく制限されていると思われる



体制強化が必要であると思われる／通常の医療との両立が困難であると思われる

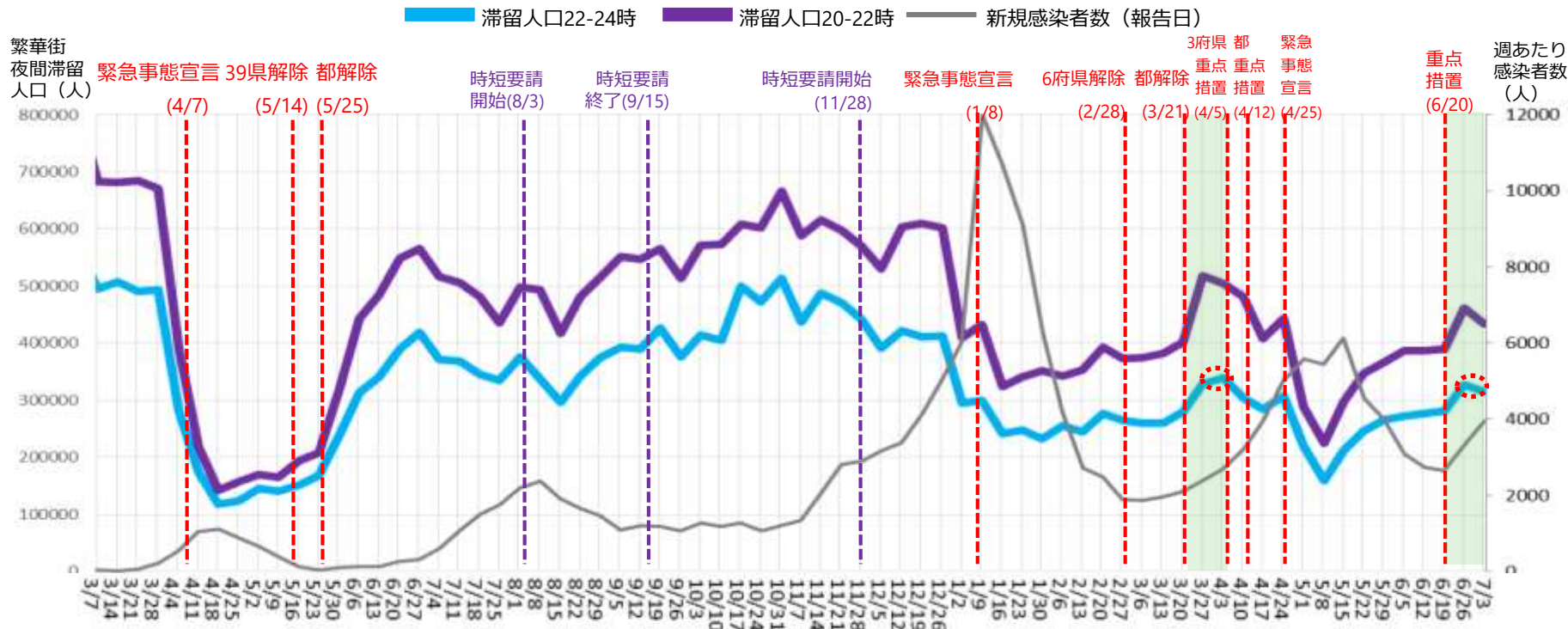


体制強化の準備が必要であると思われる／通常の医療との両立が困難になりつつあると思われる



通常の体制で対応可能であると思われる

主要繁華街夜間滞留人口の推移:東京(2020年3月1日~2021年7月3日)



<令和3年7月8日 第53回東京都新型コロナウイルス感染症モニタリング会議資料を一部加工>

※新規感染者数(報告日)には発症日不明及び無症状感染者が含まれる

LocationMind xPop © LocationMind Inc.

令和3 (2021) 年7月9日 (金)

都民の命・健康を守る3つの柱

- ① 飲食店対策の強化
- ② 50代問題への重点的な対応
- ③ ワクチン接種の推進

新型コロナウイルス感染症の感染リスク

✓ 会食（3人以上での飲食）に1回参加または参加していない人の感染リスクを1とした場合…

行動歴（会食・外食）

- お酒のある・なしに関わらず会食を2回以上
- お酒のある会食を2回以上

感染リスク

2. 49倍

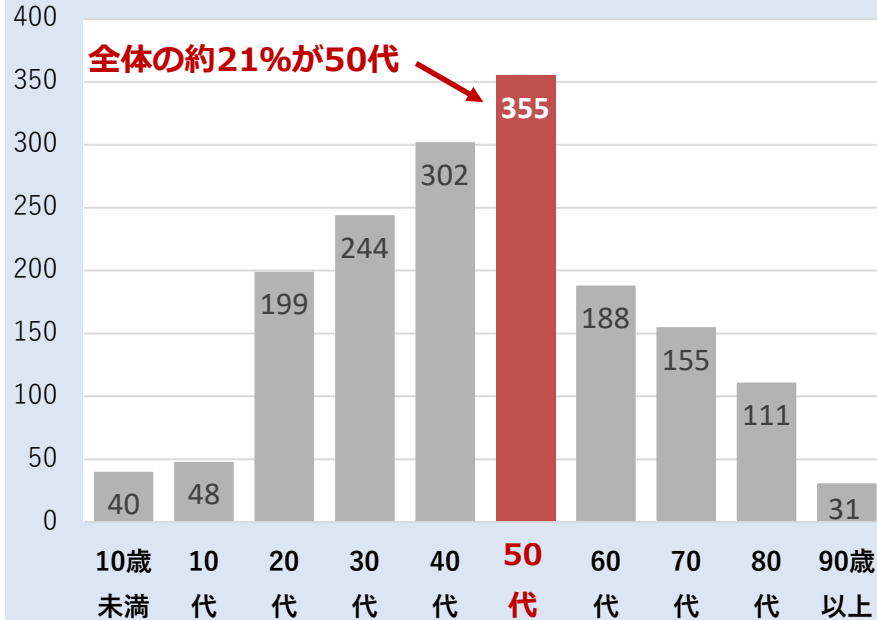
4. 94倍

（参考）第42回新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード（令和3年7月7日）資料より

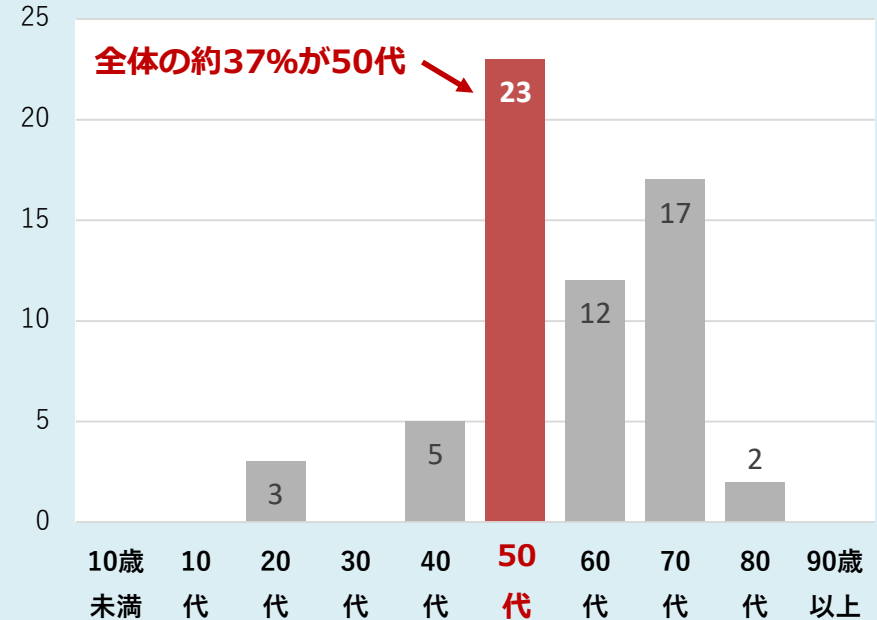
令和3（2021）年7月9日（金）

年代別入院患者・重症患者数

年代別入院患者数（7月7日時点）



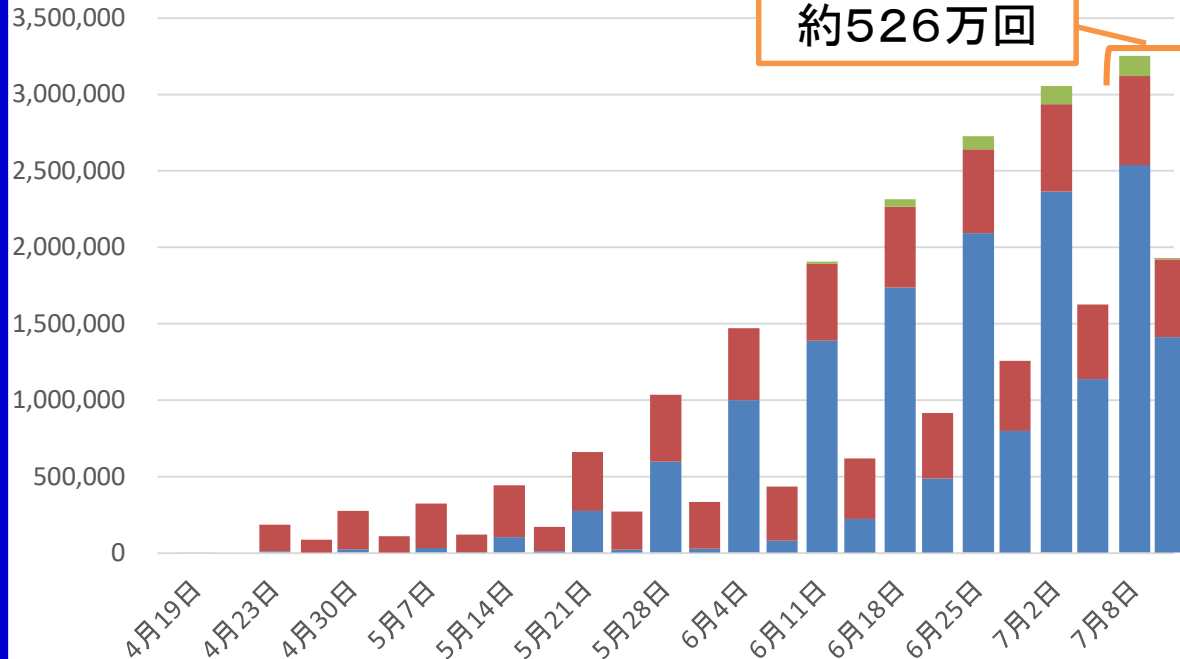
年代別重症患者数（7月7日時点）



入院患者・重症患者ともに50代が最多 ⇒ 「50代問題」

都内のワクチン接種状況

< 左側が接種1回目(累計)、右側が接種2回目(累計) >



■ 都が開設するワクチン接種センターの接種実績 ■ 医療従事者等(高齢者施設等従事者含む)

■ 住民(全年齢)

※ 職域接種における接種実績は、ワクチン接種記録システム(VRS)への報告後「住民(全年齢)」の接種実績へ反映されることから、二重計上を防ぐため、集計対象から除外(なお、7月8日時点で、接種回数は868,976で、全て1回目)。

< 接種実績 >

全体 (接種状況)	1回目	2回目
	約338万人	約188万人
※接種対象は 満12歳以上	28.0%	15.6%

住民のうち 高齢者 (接種状況)	1回目	2回目
	約221万人	約132万人
	71.0%	42.4%

【東京都新型コロナウイルスワクチン接種ポータルサイトより集計】

代々木公園ワクチン接種センター

受付テント



接種会場前の扇風機



予診室



虫よけスプレー



ワクチン接種の打ち手の育成



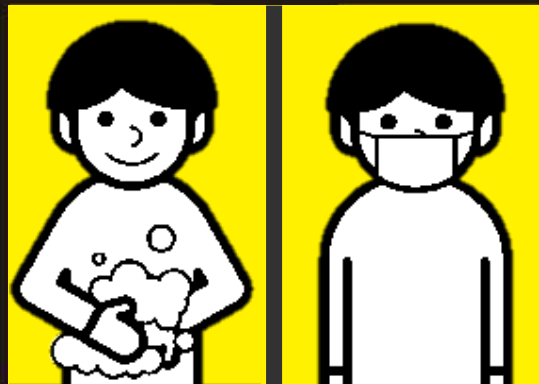
歯科医師への実技研修(7月5日~)
約1,000名



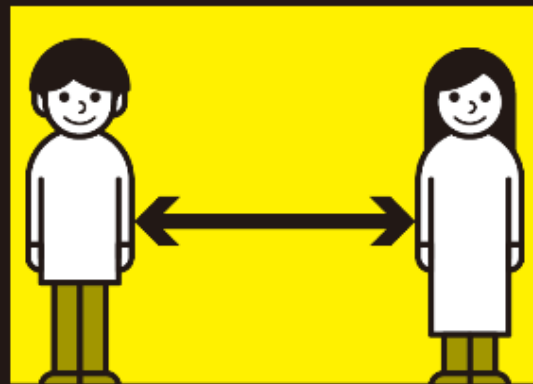
救急救命士への実技研修(7月7日~)
約80名

感染しない、させない

あなたの命を、家族を、大切なひとを、社会を守るため

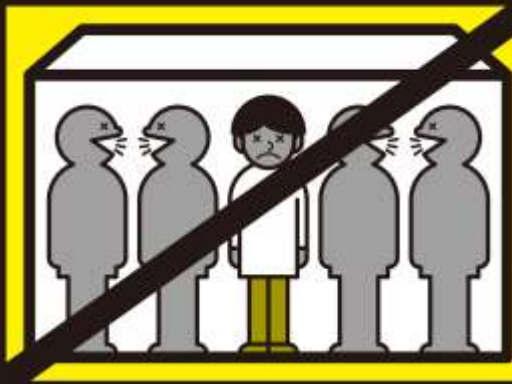


手洗いの徹底
マスクの着用



SOCIAL DISTANCE

距離を保とう



NO! 3密

密閉・密集・密接